

ドイツ炭素繊維複合材料最新技術動向セミナー

コンポジットハイウェイコンソーシアムでは、中部地域において、炭素繊維複合材料 (Carbon Fiber Reinforced Plastics: CFRP)に関する研究開発から生産・加工・組立までを行う世界に冠たる一大拠点・産業集積の形成を目指して活動を展開しています。

こうした活動の一つとして、CFRPに係る優れた技術を有する先端的なドイツの企業や研究機関による最新の技術動向に関する講演会を開催します。

- ・日時 : 平成27年10月30日(金) 13:30~
- ・場所 : 名古屋大学理学部南館坂田・平田ホール
- ・定員 : 200名(定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。)
- ・参加費 : 無料
- ・言語 : 日本語による同時通訳
- ・主催 : コンポジットハイウェイコンソーシアム(※)

(本セミナー事務局: 公益財団法人名古屋産業科学研究所)

※名古屋大学ナショナルコンポジットセンター、岐阜大学複合材料研究センター、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター、富山県工業技術センター、石川県工業試験場、福井県工業技術センター、ぎふ技術革新センター／岐阜県工業技術研究所、知の拠点あいち(あいち産業科学技術総合センター、あいちシンクロトロン光センター)、三重県工業研究所、名古屋市工業研究所、産業技術総合研究所中部センター

協力 : グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会

・プログラム

- 13:30~13:40 開会 / 挨拶
- 13:40~14:30 「KUKAの自動化ー各部品からターンキー方式までー」
KUKA社 オットー・ケレンバーガー氏
- 14:30~15:20 「自動車用途におけるCFRPデザインの可能性とリスク」
Roding Automobile社 ロバート・マイヤー氏
- 15:20~15:35 休憩
- 15:35~16:25 「南ドイツにおける炭素繊維複合材料の量産プロセスとその開発について」
LCC(Institute for Carbon Composites) ポール・ボッケルマン氏
- 16:25~17:15 「Tailored LFT-D、経済性と生産性に優れたハイブリッド複合材成形プロセス」
Dieffenbacher社 マテアス・グラフ氏
- 17:15~17:30 名刺交換会 / 閉会

●参加申込みについては、裏面をご参照ください。

参加申込書 (締切：平成27年10月27日(火))

企業名・機関名	
所在地	〒
業種	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 情報関連 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> その他()
参加者名	[所属・役職] [氏名] [連絡先電話番号] [メールアドレス]

お申し込み方法

1. FAXの場合：参加申込書にご記入の上、FAX:052-788-6012までお送りください。
2. メールの場合：件名に「ドイツ炭素繊維複合材料最新技術動向セミナー」とご記入の上、参加申込書の内容をメール本文に記載し、E-mail:senryaku@nisri.jp までお送りください。(締め切り:10月27日(火))
3. 参加票等は発行いたしませんので、事務局から特段の連絡がない場合は、そのままご来場ください。
4. ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する事務処理以外の目的で使用しません。また、ご承諾なく第三者に提供・開示することはありません。

お問い合わせ先

公益財団法人名古屋産業科学研究所 中部TLO (担当 渡辺、池田)
TEL (052)-783-1255 FAX (052)-788-6012

講演企業等の概要

◆ Dieffenbacher社

DIEFFENBACHER

- ・自動車用複合材成形設備のトップメーカー。
- ・高性能でありながら省スペースを実現するなど、各生産現場に最適の産業用プレス及び生産システムを提供。
- ・今後の自動車の軽量化に欠かすことができない炭素繊維複合材料の熱可塑性樹脂・熱硬化性樹脂の高精度な成形技術を有する。



同社製プレス機

◆ KUKA社

KUKA

- ・産業用ロボットの世界的なリーディングメーカー。
- ・溶接、鋳造、プレス、塗装、最終組立て工程など、自動車産業のあらゆる行程における各種ロボットを提供。
- ・ロボットによる高精度なFSW(摩擦攪拌接合法)を実現したことにより、曲面への接合も可能となり、その技術が自動車や航空機などに適用されることにより一層の軽量化が期待されている。



同社製産業用ロボット

◆ Roding Automobile社

roding

- ・広範囲の成型技術を網羅し、顧客が求める最適な製造技術を設計、解析、試作検証できる数少ないエンジニアリング会社。
- ・特に、BMWのi3、i8の開発に深く関与し、今も同社のエンジニアリングサポートを継続している。
- ・BMWのエンジンを搭載したカーボンファイバー製軽量構造を有する他に類を見ない軽量スーパーカー「ロードスター」のメーカーである。



◆ LCC (Institute for Carbon Composites)

LCC

- ・炭素繊維複合材料とその応用に焦点を当て、2009年5月に設立。ミュンヘン工科大学内にある。
- ・炭素繊維複合材料分野における基礎研究及び産業界に協力。BMW社の軽量化技術開発にも大きな役割を果たしている。
- ・炭素繊維複合材料の製造プロセスやシミュレーションなど、様々な角度からアプローチを行っている。